宇部市下水道事業業務状況報告書

令和4年度上期分

令和 4 年 4 月 1 日 から 令和 4 年 9 月 30 日 まで

1 業務の概況

令和4年度上期の総処理水量は10,234,923㎡、有収水量は6,403,098㎡でした。

上期の建設改良事業につきましては、玉川ポンプ場の建設 事業をすすめるとともに、老朽化した施設の改築更新、汚水 の面整備に取り組みました。

(1) 汚水整備戸数、汚水整備人口

(令和4年9月30日)

区分	4年度予算	上期分実績	執行率(%)	差引
区 刀	(A)	(B)	(B)/(A)	(A) - (B)
汚水整備戸数(戸)	179	94	52.5	85
汚水整備人口(人)	422	207	49.1	215

(2) 処理状況

(令和4年9月30日)

区分	4年度予算	上期分実績	執行率(%)	差引
区 万	(A)	(B)	(B)/(A)	$(\mathbf{A}) - (\mathbf{B})$
総処理水量(m³)	21,018,000	10,234,923	48.7	10,783,077
一日平均処理水量(m³)	57,584	55,929	ı	1
有収水量(m³)	12,791,000	6,403,098	50.1	6,387,902

2 経理の状況

(1) 予算の執行状況

イ 収益的収入及び支出

収 入

	款	-12		項			В		4年度	上期分	執行率	差引
	水人			欠		目		予算額(A)	執行額(B)	(B) / (A)	(A) - (B)	
									千円	千円	%	千円
下事	水 業 収	道益							6, 412, 545	3, 214, 785	50. 1	3, 197, 760
			営	業巾	ス 益				3, 224, 006	1, 619, 269	50. 2	1, 604, 737
						下使	水 用	道 料	2, 406, 409	1, 205, 265	50. 1	1, 201, 144
						他負	会 担	計金	816, 775	414, 000	50. 7	402, 775
						そ営	の 業 収	他益	822	4	0. 5	818
			営 収	業	外 益				3, 188, 529	1, 595, 516	50.0	1, 593, 013
							取 利 び配当	息金	50	16	32. 0	34
						他負	会 担	計金	779, 106	390, 000	50. 1	389, 106
						他補	会助	計金	313, 808	162, 000	51.6	151, 808
						長戻	期前受	金入	2, 035, 040	1, 017, 516	50.0	1, 017, 524
						雑	収	益	60, 525	25, 984	42. 9	34, 541
			特	別禾	川益				10	0	0.0	10
						過修	年度指 正	益益	10	0	0.0	10
収	入	計					にくとは		6, 412, 545	3, 214, 785	50. 1	3, 197, 760

(注)消費税及び地方消費税込

支 出

±/ ₁ ,		т否	П	4年度	上期分	執行率	差引
款	•	項	目	予算額(A)	執行額(B)	(B) / (A)	(A) - (B)
				千円	千円	%	千円
下 水事業				6, 016, 081	2, 613, 138	43. 4	3, 402, 943
		営業費用		5, 670, 650	2, 464, 088	43. 5	3, 206, 562
			管 渠 費	142, 405	40, 835	28. 7	101, 570
			ポンプ場費	311, 620	102, 202	32.8	209, 418
			処 理 場 費	963, 138	321, 590	33. 4	641, 548
			総係費	233, 745	92, 031	39. 4	141, 714
			減価償却費	3, 814, 842	1, 907, 418	50.0	1, 907, 424
			資産減耗費	204, 900	12	0.0	204, 888
		営 業 外 費 用		333, 931	147, 906	44. 3	186, 025
			支 払 利 息 及 び 企業債取扱諸費	302, 431	147, 906	48. 9	154, 525
			雑 支 出	1, 500	0	0.0	1, 500
			消費税及び地方消費税	30, 000	0	0.0	30, 000
		特別損失		1, 500	1, 144	76. 3	356
			過年度損益 修 正 損	1, 500	1, 144	76. 3	356
		予 備 費		10, 000	0	0.0	10, 000
			予 備 費	10, 000	0	0.0	10, 000
			萩 原 団 地 汚水処理施設費	0	0	-	0
支 出	計		火 , 本	6, 016, 081	2, 613, 138	43. 4	3, 402, 943

(注)消費税及び地方消費税込

※令和3年度からの繰越事業分は、ポンプ場費に含まれています。

ロ 資本的収入及び支出

収 入

		<u>ノ</u> 項					4年度	上期分	執行率	差引
款		々		目			予算額(A)	執行額(B)	(B) / (A)	(A) - (B)
							千円	千円	%	千円
資本的収入							6, 591, 721	407, 461	6. 2	6, 184, 260
	企	業	債				3, 041, 300	0	0.0	3, 041, 300
				企	業	債	3, 041, 300	0	0.0	3, 041, 300
	出	資	金				585, 713	294, 000	50. 2	291, 713
				他出	会資	計 金	585, 713	294, 000	50. 2	291, 713
	補	助	金				2, 925, 108	78, 058	2.7	2, 847, 050
				国力	車補助	力金	2, 925, 108	78, 058	2. 7	2, 847, 050
	受負	益 担	者 金				39, 600	26, 438	66.8	13, 162
				受負	益 担	者 金	39, 600	26, 438	66.8	13, 162
	固売	定資却代	産金				0	8, 965	_	△ 8,965
				固売	定 資却 代	産金	0	8, 965	_	△ 8,965
収 入 計							6, 591, 721	407, 461	6. 2	6, 184, 260

(注)消費税及び地方消費税込

[※]令和3年度繰越事業に充当する財源は、企業債及び国庫補助金に含まれています。

支 出

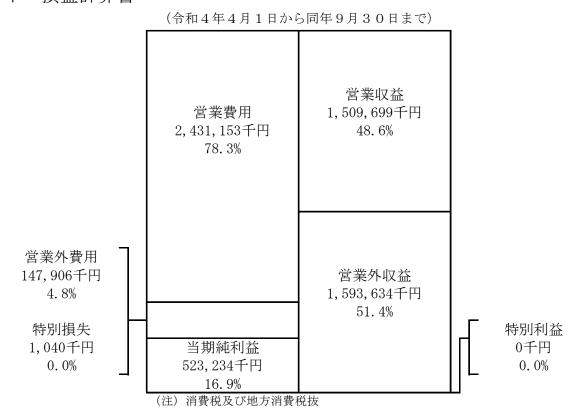
±4.	TH		4年度	上期分	執行率	差引
款	項	目	予算額(A)	執行額(B)	(B) / (A)	(A) - (B)
			千円	千円	%	千円
資本的支出			10, 466, 345	1, 514, 895	14. 5	8, 951, 450
	建設改良費		7, 773, 662	181, 568	2.3	7, 592, 094
		管渠事業費	7, 502, 309	172, 063	2.3	7, 330, 246
		処 理 場 事 業 費	266, 519	8, 629	3. 2	257, 890
		受益者負担金 徴 収 事 務 費	739	275	37. 2	464
		固定資産購入費	4, 095	601	14. 7	3, 494
	企業債 還金		2, 687, 683	1, 333, 327	49. 6	1, 354, 356
		企 業 債 償 還 金	2, 687, 683	1, 333, 327	49. 6	1, 354, 356
	予 備 費		5, 000	0	0.0	5, 000
		予備費	5, 000	0	0.0	5, 000
支出計			10, 466, 345	1, 514, 895	14. 5	8, 951, 450

(注) 消費税及び地方消費税込

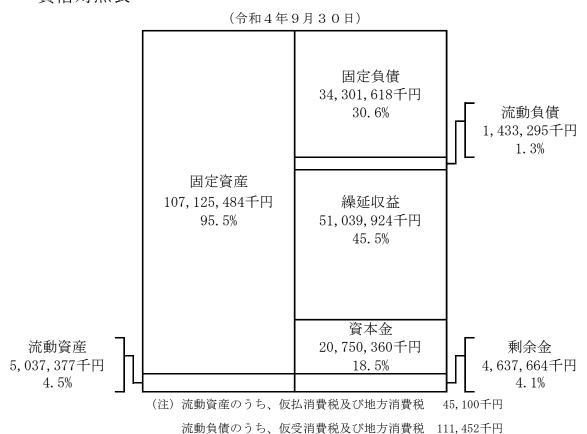
[※]令和3年度からの繰越事業分は、管渠事業費及び処理場事業費に含まれています。

(2) 財務諸表

イ 損益計算書



口 貸借対照表



3 令和3年度決算の内容

令和3年度の下水道事業の運営については、新たに浜田川以東の東・西岐波地 区を事業区域に加え、快適な生活環境の確保、公共用水域の水質保全及び雨水浸 水被害の軽減を図るため、施設の維持管理及び計画的かつ効率的な施設整備等を 実施しました。主な事業としては、東部浄化センター汚泥処理電気設備工事、玉川 ポンプ場建設工事、中川15号雨水幹線工事、厚南1-1号汚水幹線工事を実施しま した。また、浜田川以東においては、東岐波地区の汚水面整備等を実施しました。

汚水処理状況については、汚水整備戸数が98戸(前年度比280.0%)で、新たに阿知須処理区を含めた普及率は78.6%となり、年間総処理水量は20,504,243 ㎡(前年度比101.9%)で、有収水量は12,929,956 ㎡(前年度比104.4%)となりました。

経営成績については、事業収益は6,155,037千円に、事業費用は5,753,063千円となり、収支差引の結果、当年度純利益は401,974千円に、また、当年度未処分利益剰余金は703,556千円となりました。

一方、資本的収支については、収入 3,161,668 千円(翌年度繰越工事財源 1,455,854 千円を除く)、支出 6,570,964 千円となり、差引不足額は、3,409,296 千円となりましたが、これは、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 138,845 千円、繰越工事資金 1,087,738 千円、減債積立金 200,000 千円、建設改良積立金 47,000 千円、過年度分損益勘定留保資金 163,961 千円及び当年度分損益勘定留保資金 1,771,752 千円で補てんしました。

以上が令和3年度の事業概況でありますが、今後の事業運営にあたりましては、 経営の健全化に努めながら、老朽化した施設の改築更新を計画的かつ効率的に推 進してまいります。